

UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)

今こそ、体育大会や授業を通して高まった**チームワーク(協働する力)**や**アクション(前にふみ出す力)**を生かそう！！

先週、今週と、本村及び本校において、新型コロナウイルス感染症が拡大しています。学校では、今の厳しい感染状況をなんとか乗り越えようと、感染対策に懸命に取り組んでいます。各事業所においても、各家庭においても同様に尽力されておられることだと思います。

私は、このような厳しい状況だからこそ、体育大会などで高まったチームワーク(協働する力)やアクション(前にふみ出す力)を、学園生の皆さんに発揮してほしいと思っています。感染された方の中には、体のつらさだけでなく、「周りに迷惑をかけてしまった・・」、「(教室などに)戻ったときに、冷たくされ、距離をとられるのでは・・」、「陰でいろいろ噂話や悪口を言われているのでは・・」などの悩みや不安を抱えておられる方がいらっしゃるかもしれません。このようなつらい気持ちにそっと寄り添う姿勢が大切です。産山学園には、仲間に優しく寄り添い、仲間を笑顔に、元気にできる「チームワーク力」があります。そして、学園生は、粘り強く感染防止に取り組み、自分や仲間の命を大切にすることができます。

学園生の皆さん！今こそ、相手の立場に立って考え、強いチームワークと命を守るアクションを起こしましょう！そして、差別や偏見など絶対に許さず、みんなで、コロナ禍を乗り越えましょう！（今村・堤）

「学校応援団」は地域の先生！**うぶやま学**が始まりました！

5月23日(月)の5年生の田植えをはじめとして、地域に学ぶ「うぶやま学」が本格的にスタートしました。1、2年生は、校区探検に出かけました。そして、ファーストの学園生は、5月27日(金)に茶摘みに挑戦し、6月1日(水)には、野菜の苗植えを行いました。

うぶやま学では、学校応援団(チーム「うぶ★タウン」)である地域の皆さんが、メインの先生になることが多いです。産山学園の先生たちはサポートに入ります。地域の先生方は、その道の専門の方ばかりなので、子供たちが質問しても、丁寧にくわしく教えてくださいます。また、「こうやってやるといいよ」と、実際にやってみせてくださるので、子供たちもすぐにできるようになっていきます。

学校応援団(チーム「うぶ★タウン」)や教育委員会の方々のおかげで、「うぶやま学」がねらいとする、産山に誇りを持ち、産山を愛する豊かな心が育まれています。今後も御指導よろしくお願ひいたします。

